

令和3年度 第40回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会県予選会 要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟弓道専門部
- 2 開催日 令和3年8月4日(水) 女子個人予選決勝
8月5日(木) 男子個人予選決勝
- 3 日程 受付(選手1名+顧問)-指定された時刻・監督会議-9時・開会式-実施しない
*監督は9時に集合し準備する。
*自校行射中は看的小屋に顧問は待機し、的前審判と自校の的中確認を行う。
*大会競技役員割り当ては、プロ編後に電子メールで連絡する。
- 4 会場 ALSOKぐんま武道館弓道場(遠)前橋市関根町800番地 電話027-234-1200
*予選通過者待機場所 ALSOKぐんま武道館第1道場
- 5 競技種目 近的競技 的中制 直径36cm震的(ビニール製の紙・順位決定遠近競射では直径36cm練的を使用することがある)
- 6 競技種別 男子の部・女子の部
- 7 競技種類 団体戦…実施しない
個人戦…男女とも各校9名以内
- 8 競技規則 全国高等学校体育連盟弓道競技規則・全国高等学校弓道大会競技運営細則による。
- 9 新型コロナウイルス対策 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」に沿った対策を講じるとともに、細部については、各競技団体作成のガイドラインや群馬県作成の「新型コロナウイルス感染症に係る県主催イベント等開催ガイドライン」に準じた万全の対策を講じること。
- 10 競技方法 3人立 4射場 立射
団体戦 実施しない
個人戦 予選…各自4射を行い2中以上を通過とする。
決勝…男子は各自4射を行い予選との合計的中数により1~12位までを決定する。
…女子は各自4射を行い予選との合計的中数により1~13位までを決定する。
*計時は行わないが、間延びしないよう弦音打起しに努める。著しく遅い場合は、顧問を通して注意する。
*順位決定方法(他の県内大会個人順位決定と同じでの中上位者より順位が決定)
*代表選手の本大会出場辞退があった場合のために2~3人程度追加順位を決定することがある。
*順位は遠近(多人数の場合は複数の使用)競射で決定。
*1位決定射詰競射は4射的中が続いても結果が出ない場合は、八寸的(星的)を使用する。
→優勝決定以外の射詰競射でも本部の判断により八寸的を使用することがある。
- 11 競技順序 ①予選 →不通過者は帰宅し、通過者は第1道場で待機する。(昼食は第1道場観客席でとる)
②決勝
③順位決定遠近競射
④表彰式
*自分の競技が終了したら、片付けをして会場から退場する。
*立は詰めて作成する(1が大前になるとは限らない)
*各校1~9まで続けて立を作成する
*代表権獲得校監督会議は実施せず後日電子メールで連絡する。
- 12 引率監督 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。(公立学校にあっては教員とする。)
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
→「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、事前に県高体連会長に届け出る。
監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 13 参加資格 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
大会申込までに高体連弓道競技専門部に登録した生徒であること。
年齢は早生まれの者は18歳以下とし、それ以外の者は19歳以下とする。
出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住の場合は、特例として参加を認める。
参加選手は、日常的に健康状態を確認し、当日は「健康状態申告書」を提出すること。
- 14 大会中止条件 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」の「2.県高体連主催大会再開に当たっての基本的考え方」に示されている開催条件が整わない場合。
県内の感染状況に鑑みて、安全が確保できないと判断した場合。
その他、群馬県教育委員会又は群馬県高等学校体育連盟より大会の中止指示等があった場合。
- 15 表彰 男女ともに
個人1位 賞状・トロフィ・認定証・男子権澤杯-女子田中杯(持ち回り)
個人2位~5位 賞状・トロフィ・認定証
男子は
個人6位~12位 賞状(専門部の賞状)・認定証
女子は
個人6位~13位 賞状(専門部の賞状)・認定証
*昨年度個人優勝校「男・利根実」は権澤杯、「女・市前橋」は田中杯の返還をする。

- 16 代表権 男子は個人1位～12位の選手に代表権が与えられ、辞退があった場合は次の順位の選手に繰り下げる。
女子は個人1位～13位の選手に代表権が与えられ、辞退があった場合は次の順位の選手に繰り下げる。
*第40回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会
令和3年9月11日(土)～9月12日(日) 於・明治神宮至誠館第二弓道場
- 17 参加料 1人500円(当日受付に払込むこと-当日欠席であってもエントリー人数分を支払う)
- 18 申込方法 ①申込ファイルに入力の上、7月22日(木)16:00(期限厳守)必着で下記宛メールする。
申込先 高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp
②申込ファイルから出力した申込書に校長印を押印し7月26日(月)必着で伊勢崎高校金山大弓宛に送付する。
- 19 プロ編成 8月2日(月)9:30より渋川青翠高校にて委員長・副委員長・常任委員により実施する。
- 20 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを右腰に付けること。
②引率責任者不在の場合は選手の参加は認めない。
③顧問の昼食については、大会申込ファイルで事前に申し込みをする。
④弓具には記名しておくことが望ましい。(忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく)
⑤蹠の紐は小さく結ぶ。妻手の留め具や紐幅が広い押手蹠、小指付根押手蹠、ゴム底足袋の使用は禁止する。
⑥追い越し発射は追い越した矢を無効とする。
⑦進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。
(制限時間がない個人戦、計時が参考となる団体戦は最後の射手が足踏みを閉じたら号令をかける)
⑧替矢・替弦は選手が持って入場し、介添えはつけない。(弦切れの場合は進行が弓を張る)
⑨服装等については顧問総会の取り決めに従うものとする。
⑩応援は拍手のみとし、控や控室、矢取や看的待機場所での私語はしない。
⑪貴重品の管理は各自で行うこと。
⑫会場での飲食等ででたゴミは必ず持ち帰ること。
⑬選手・監督・引率責任者以外の会場への入場は禁止する。(保護者や試合にでない部員も入場できない)
◎大会申込書の提出で、学校名・学年・氏名の個人情報の取り扱いについて、承諾を得たものとする。
大会プログラム・事務連絡文書の記載、大会プログラム・結果のWebページへの掲載に使用する。
※Web公開する大会プログラムにはパスワードを設定し関係者以外は見られないようにする。